

各位

## 令和6年度 障害者アグリファームモデル事業 (農福連携技術指導研修) 参加事業所募集!

NPO 法人兵庫セルブセンター

### 1 趣旨

農業分野における障害者就労のモデルとなる障害福祉サービス事業所を育成するため、農業の専門家が年間を通じて継続的に事業所職員を対象に農業研修を行います。

### 2 内容

- (1) 講義
- (2) 実習・栽培管理

3 実施期間 令和6年5月23日(木)～令和7年3月13日(木)

### 4 実施場所

- (1) 講義  
コープこうべ協同学苑(兵庫県三木市志染町青山7-1-4)
- (2) 実習・栽培管理  
三木市民農園(兵庫県三木市志染町細目713)

### 5 主催・運営

主催: 兵庫県 運営: NPO 法人兵庫セルブセンター

6 講師 藤波正則氏(元兵庫県農林水産部農業改良普及員・指導員)

7 対象 農福連携に取り組む兵庫県内の障害福祉サービス事業所10法人を予定  
※ 応募多数の場合は選考有り。

### 8 スケジュール(予定)

令和6年5月より各月1回の10時～15時に実施予定。基本的に午前は講義、午後は実習を予定。

※ 研修内容等は、野菜の生育の状況から一部変更が生じる場合があります。

日程	研修内容
5月23日(木)	説明「2024年度の研修内容」 発表「オリエンテーション(自己紹介など)」 「各事業所の栽培品目や栽培計画の共有化」 実習: ① ほ場の準備作業(牛糞堆肥散布、畝たて) ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
6月20日(木)	講義: 「肥料の基礎知識と肥料成分の特性」 (作物の生育に適した肥料のやり方と野菜の生育に応じた管理) 実習: ① サツマイモ・丹波黒・落花生の植付け ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答実習

日程	研修内容
7月18日(木)	講義：「夏野菜栽培の注意点」 (種まきと水遣りのコツ。 トマトの暑さ対策) 実習：① トマトの芽掻き・誘引作業 ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
8月22日(木)	講義：「秋野菜の種まき・植付けとその後の管理」 (発芽を揃え、スムーズな生育を促す) 実習：① 秋ジャガイモ・分葱の植付け ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
9月19日(木)	講義：「秋野菜の上手な栽培管理」 (間引き、追肥のやり方 野菜に好んで集まる害虫たち) 実習：① 大根、ニンジン、水菜の間引き作業 ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
10月24日(木)	講義：「今からでも作れる野菜栽培」 (寒さに強い野菜を取り入れ、ほ場を有効活用する) 実習：① 丹波黒、落花生の収穫 ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
11月21日(木)	講義：「連作障害と病害虫の基礎知識」 失敗しないための作付け計画と効果的な病害虫対策 実習：① エンドウ、ソラマメ、タマネギの植付け ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
12月19日(木)	講義：「冬の栽培管理と野菜の保存方法」 冬でも収穫できる野菜栽培と長持ちする野菜の保存方法 実習：① 秋ジャガイモ、大根、白菜の収穫 ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
1月23日(木)	講義：「目に見えない土壌微生物の働き」 (土の中の世界を知り、野菜づくりに活かす) 実習：① 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
2月20日(木)	講義：「今年度の野菜栽培から見えてきた問題点と改善点」 (気象条件や野菜の生育に応じた栽培管理につなげる) 実習：① 春ジャガイモの植付け ② 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答
3月13日(木)	講義：「土壌の世界と土づくりの大切さ」 (次年度に向けたほ場準備と作付け計画の立て方) 実習：① 牛糞堆肥散布、耕うん、畝作り 農園で栽培している野菜の見学と質疑応答

## 9 参加条件

- (1) 兵庫県内の障害福祉サービス事業所（以下「事業所」）であること。
- (2) 販路拡大に関する計画及び取り組みが明確に行われていること（事業所として工賃向上計画や販売計画が策定されていること）。
- (3) 農業に取り組む意思があり、毎月参加可能であること。

※ 1事業所2名まで参加いただけます。但し、席数の関係から1名迄の参加をお願いする場合がございます。

## 10 応募締切

令和6年4月30日（火）まで

## 11 応募方法

別紙の「障害者アグリファームモデル事業参加申込書」（全2ページ）に記入し、NPO法人兵庫セルフセンターまでFAX（078-414-7312）またはメールでお送りください。

## 12 応募・問い合わせ先

NPO法人兵庫セルフセンター

〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目1-1

電話：078-414-7311 FAX：078-414-7312

Mail：[contact@hyogo-selp.jp](mailto:contact@hyogo-selp.jp)



**3 農地について当てはまるものにチェックください。**

- (ア) 事業所または法人内で所有する農地有り。
- (イ) 農地無し。
- (ウ) その他

---

---

**4 現在、事業所で所有している農業機器をご記入ください。**

記入例：トラクター2台、ビニールハウス1棟、播種機1台…

**5 障害者アグリファームモデル事業への参加申込の動機・理由・今後計画していること・意気込み等をご記入ください。**